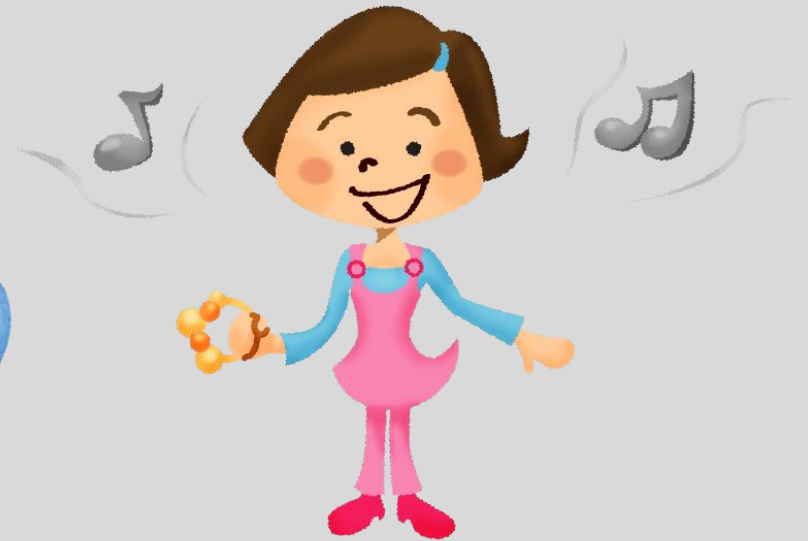




感謝?



世の中には、道を譲られたのに、自分の為によけて待って貰ったのに、手助けして貰ったのに、救って貰ったのに、**幼児のように何も分からずに、無知のように、お礼の挨拶も感謝も出来ない人が多いですよね。**

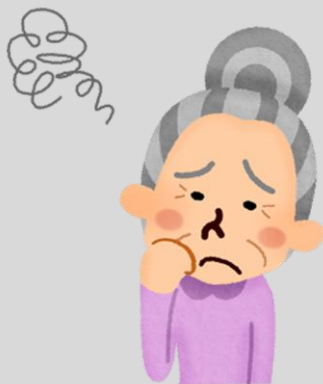


No.2



優しさや思い遣りなどの慈愛を学んだ人ほど、**無償の愛で人助けをするのですが、思考レベル、知能レベルが低ければ低い人ほど、例え、親兄弟からでも、こいつはお人好しの馬鹿だから騙してやれ！奪ってやる！裏切ってやる！**などと、**恩を仇で返す人、恩知らずな人、本物の悪党、人間の屑**などと言われる人も多いですよね。

挨拶も感謝もしない人や恩を仇で返す人に関われば、「道を譲らなければ良かった」「人助けをしなければ良かった」「関わらなければ良かった」などと、後悔し、悔しい思いで苦しんで居る人は意外と多いですね。このままでは一生、**人生の汚点**として苦しんでしまいますよね。では、どうすればいいのか、**細かく分析**してみましよう。



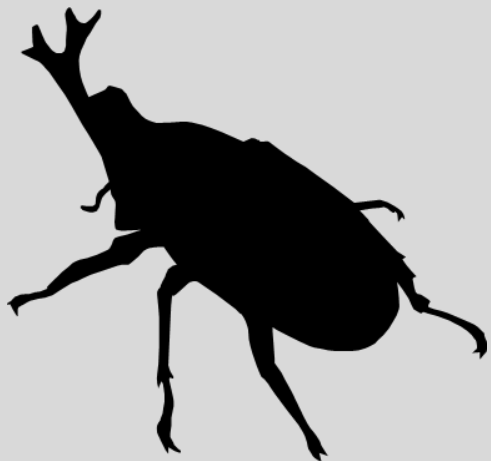
No.3



分析1. 何故感謝も挨拶も出来ないの？

思考レベルが幼児以下だから、**共食い**をする動物や昆虫と同じレベルだから、助けて貰ったのに、相手の事など全く考えずに、自分の欲の為なら、**騙す**、**奪う**、**レイプ**する、**裏切る**などの行為が平気で出来ると思いませんか？

このレベルの人達が、大人になった今でも、成長が出来ないのなら、死ぬまで、死んでからでも、成長が出来ないし、思考も発達しないので、自分が心配りや気遣いをされた事も、助けられた事も理解が出来ないと思いませんか？



No.4



姿は人間でも、中身は共食いをする昆虫や爬虫類レベル、理解が出来ない幼児レベルなので、理解が出来ない相手に感謝をされたいと思っても無理だと思いませんか？ですから、相手は人間ではなく、ペットや野生の生物だと判断し、区別をすればどうでしょうか？心が落ち着きませんか？

分析2. 相手も自分もいずれ死ぬ

誰でも寿命がくれば死んでしまおうし、どんなに怨んでも、自分も相手も誰にも知れずこの世から、時代と共に**全て消えてしまいます**よね。ですから、**怨みは生きている時だけ**ですよね。



No.5



分析3. 生まれ変わりがああるのなら

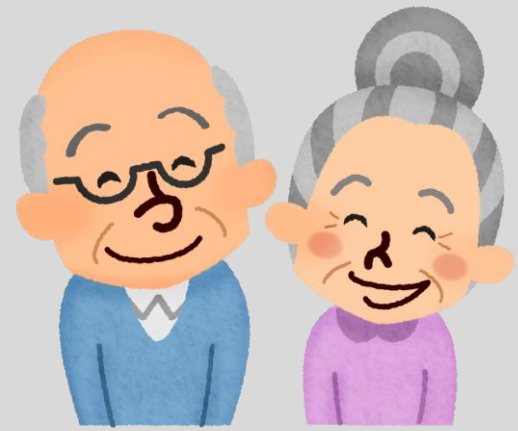
生まれ変わりがああるのなら、**同じレベルの種に生まれ変わる**ので、**人間に生れ変わる**のではなく、動物や昆虫に生まれ変わる可能性の方が高いですよね。一度、レベルの低い生物に落ちてしまったら、**脳が小さい生物になってしまう**ので、**二度と人間には生まれ変わる事は出来ない**ですよね。

分析4. 空想してみる

人間観察をして、相手の思考レベルが低い人と分かれば、いくら待っても、お礼の挨拶や感謝も出来ないのでさっさと諦め、自分勝手な妄想で「相手からお礼を言われた」「ありがとうと感謝された」と自分の記憶を書き換えてしまえば、すっきりして心が楽になりませんか？

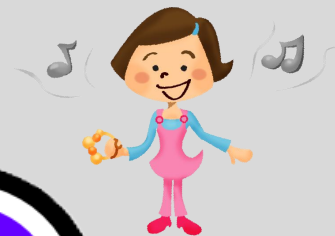


No.6



今後の人生は少しでも後悔を減らす為にも、レベルの低い人には関わらない、口出し、手出しをしないと決めて生きてみてはいかがでしょうか。馬鹿には関わらない事ですよね。出来れば、感謝が出来る人と付き合いたいですよね

感謝?



2025.04.10



みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

